

牧之原市監査委員告示第10号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第14項の規定に基づき、牧之原市長から監査の結果に基づく措置を講じた旨の通知があったので、次のとおり公表する。

令和3年2月2日

牧之原市監査委員 飯塚 貴穂
同 太田 佳晴



牧 総 第 201 号
令和 3 年 2 月 1 日

牧之原市監査委員 飯塚 貴穂 様
牧之原市監査委員 太田 佳晴 様

牧之原市長 杉本 基久雄



財政援助団体等監査に関する報告及び意見に対する措置状況について

令和 2 年 12 月 21 日付け牧監第 89 号により通知のあった財政援助団体等監査
に関する報告及び意見について、別紙のとおり措置状況を報告します。

担当 総務部総務課
2332～2335



令和2年度の監査指摘事項に対する措置状況について

商工振興課

令和2年度の財政援助団体等監査において、監査委員が指摘（意見・要望）した事項に対する措置状況

監 査 指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>【牧之原市商工会】</p> <p>(1) 経営発達支援計画に基づいた各種セミナーの開催や巡回訪問を通じて情報提供や相談指導を実施している。また、経営改善普及事業では担当職員が事業者とともに経営計画を作成し、補助金の申請を積極的に行っている。今後も事業者と向き合いともに取り組む事業支援活動により市内商工業者の財政基盤の強化を図るとともに、新規加入による会員数の増加に努め、市内商工業の総合的な発展に努められたい。</p> <p>(2) 新しい事業の取組が挙げられ期待するところである。柔軟な発想と課題や事業推進への積極的な取組に努められたい。</p>	<p>(1) 事業支援活動</p> <p>①令和2年度 持続化補助金申請38件 持続化コロナ特別対応型申請42件 経営革新計画申請4件</p> <p>例年よりも2倍の相談申請件数である。</p> <p>②新規加入会員数</p> <p>加入事業所41件 退会事業所40件</p> <p>創業塾、補助金相談、金融相談、税務相談等を通じて、加入して頂いているが、同時にコロナ禍で廃業、事業縮小等の理由で退会が増加している。</p> <p>(2) 令和2年度は、コロナ禍の対応のための事業推進、プレミアム商品券、住宅リフォーム助成事業を実施。2ヶ月ごとの「景気動向調査」を実施して現状把握を図り、今後の事業展開の参考にしています。</p>

監 査 指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>【商工振興課】</p> <p>(1) 市と商工会の連携が上手く取れているとのことである。今後も引き続き連携を強化し、事業をより効果的に推進されたい。</p> <p>特に、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により市内商工業者の安定した経営の確保が心配されることから、商工会と一体となって市内商工業の振興に取り組まれない。</p>	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大により市内商工業者は大きな影響を受けており回復の見通しが立っていない中、今年度はプレミアム商品券事業や物産市の開催など商工会と連携した様々な支援事業を展開してきました。</p> <p>今後も、より一層商工会との連携を深め、「商工業者応援デジタルスタンプラリー事業」の実施をはじめとして市内商工業者への効果的な支援に努めてまいります。</p>